



ふるさと黒木

八女市立黒木小学校
文責 校長 牛島俊哉

令和5年9月4日

【重点目標】「**根拠をもって自分の考えをつくる子どもの育成**」

気持ちのよいあいさつをしよう

9月の生活のめあては、「あいさつをしよう」です。子どもたちの様子を見てみると、はっきりとあいさつができる子がたくさんいますが、中には、なかなかあいさつができない子もいます。あいさつは、将来的にも必ず身につけておきたい生活習慣の一つです。学校においても、ていねいに指導していきたくと考えています。

あいさつ(挨拶)の文字には、「互いに心を開いて近づく」という意味があります。とても大切な意味があるのだなと思います。子どもたちには、「おはようございます」「こんにちは」「こんばんは」などのあいさつからスタートし、いろいろな人たちと適切にコミュニケーションをとることができるようになってほしいと考えています。気持ちのよいあいさつをすることは簡単なことではありません。気持ちのよいあいさつをするには、相手のことを考えて、聞き取りやすい発音、適切な声の大きさ、表情・態度、視線、距離感など、無意識のうちにたくさんの点に配慮することが必要になります。あいさつができることは、コミュニケーションに必要な多くの内容を身につけているということです。

学校では、「さかせよう! あいさつの花」の取り組みを行います。模造紙に、あいさつができたならハートの花をはっていきます。たくさんのあいさつの花がさくといいなと思います。ご家庭においても、子どもたちへのあいさつのよびかけをどうぞよろしくお願いします。

夏休みの自由研究 →

右の写真は、校長室の前にはり出している6年生の自由研究の一部です。校内に、各学年の自由研究や工作を展示しています。子どもたちの作品のすばらしさに感心しました。調べる内容や書き表し方などに工夫が見られ、どれもがとてもわかりやすく興味深い作品に仕上がっています。



← PTA愛校作業 ありがとうございました

左の写真は、学校の中庭の様子です。8月20日(日)の愛校作業の時に、雑草などをスッキリ刈り取っていただきました。運動場や校舎の内外もとてもきれいになりました。保護者の皆様には、暑い中、大変だったと思います。PTA役員、総務委員会、保護者の皆様、まことにありがとうございました。

